



山王だより

6月号

令和7年6月3日
名古屋市立山王中学校

TEL:322-3884 FAX:322-7367 学校ホームページ <https://www.nagoya-c.ed.jp/school/sanno-j/>

生徒会執行部と美化委員会コラボ お掃除企画 草取り合戦

5月23日（金）に、生徒会執行部と美化委員会のコラボによる「お掃除企画 草取り合戦」の取組がありました。体育大会前なので、運動場の草取りを行いました。事前に、活動に参加するボランティアを募集して行いました。200人以上の参加者でした。

今回の企画は、全学年の1組、2組、3組の内、たくさん草を抜いた縦割りクラスが優勝となる学年の垣根を超えた『縦割り企画』で行いました。

参加した生徒の皆さんが一生懸命、草取りに取り組んだお陰で、運動場が大変きれいになりました。優勝した縦割りクラスは「1組」でした。参加した生徒の皆さん、本当にありがとうございました！



説明をする生徒会執行部と美化委員



草取りをする様子



優勝した1組が取った草



賞状を受け取る1組の生徒

広報委員会

緑の羽根募金活動

5月26日（月）～28日（水）に、広報委員会が、「緑の羽根募金」の活動に取り組みました。登校時に、募金箱に入れてもらいました。総額3,378円集まりました。

募金をして、緑の羽根をもらった生徒は、右の写真のようなパネルに、その羽根を貼り付けて、学校全体で、「緑の羽根の木」を完成させました。

この募金は、植樹や間伐など国内の森林整備のほか、震災で被災した方々への支援、森林環境教育、また海外の緑化支援にも使われます。



募金をする生徒



募金をして緑の羽根を貼り付ける生徒

体育大会

「協力し合い、まとまり、団結すること」

5月29日（木）に体育大会が開催されました。今年度の競技種目は、「協力し合い、まとまり、団結すること」が必要な種目になりました。生徒は、下の写真にある五色綱引き、玉入れ、長縄跳び、400mリレーの4種目から選択をして出場します。



五色綱引き



玉入れ



長縄跳び



400mリレー

それぞれの競技種目において、精一杯、頑張っている姿を見ることができました。特に、学級全員で取り組む「学級対抗リレー」では、みんな全力で取り組むことができ、学級のまとまりが感じられました。

有志の生徒で取り組んだロックソーランの発表は、参加しようと思った生徒が多く、56人の有志生徒で取り組みました。少ない練習ではありましたが、8人の団長を中心に、56人の生徒がしっかりとまとまることができました。

器具、放送、決勝審判など、係を請け負った生徒の皆さんのお陰で、体育大会を円滑に行うことができました。ありがとうございました。「競技はもちろんのこと、係の仕事も頑張る『進行』」ができていました。競技を観戦する様子から、「応援を頑張る『親交』」もできていました。生徒の皆さん手で、素晴らしい体育大会にすることができました。

優勝した学級は下の通りです。また、ご観覧いただいた保護者の皆様に深くお礼申し上げます。



学級対抗リレーの様子



有志の生徒によるロックソーランの様子

＜優勝の学級＞ 1年2組 2年2組 3年2組 敢闘賞：8・9組

おめでとうございます！

＜400mリレーの新記録＞ 女子：3年1・2組 男子：3年2組

＜各競技種目 1位の学級＞

	五色綱引き	玉入れ	長縄跳び	女子400mリレー	男子400mリレー	学級対抗リレー
1年	2組	3組	3組	1組	2組	2組
2年	1組	3組	1組	2組	2組	2組
3年	1・3組	2組	2組	2組	2組	3組

今年度の学校教育の努力点

「総合的な学習の時間」キャリア教育

1 今年度の努力点のテーマと重点

昨年度より「ナゴヤ学びのコンパス」に示された内容について、市内の各学校で取り組んでいる「ナゴヤ学びのコンパス」には、「自分に合ったペースや方法で学ぶ」といったことが示されており、これは、生徒の興味・関心・キャリア形成の方向性等に応じ、探究において課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現を行う「総合的な学習の時間」での学びと合致しています。そこで、昨年度は、「総合的な学習の時間」の授業づくり（カリキュラムの作成）を考えてきました。

2年生の実践は、課題の設定に向けての学習がかなり充実したものでしたが、カリキュラムとして整理がされていません。また、1・3年生についても課題の設定に向けて学習を充実させ、整理がされるとよいです。ICT機器の活用についても、カリキュラムに組み込まれて、整理ができると、ICTの効果的な活用につながり、生徒が仲間と学びを深めることにつながると考えます。

そこで、本年度は、生徒が学習活動で取り上げられていることを自分事として捉え「課題の設定」を主体的に行っていけるように、カリキュラムを効果的に整理していきます。そうすることによって、生徒同士が相互の学び合いを意欲的に行ったり探究活動をより充実させたりしていくことにつながっていくと考えます。

これらの活動の中で、ICT機器が効果的に活用できるよう、学年間で学習方法を共有したり、新たな活用方法を模索したりして、自分の考えをさらに深めることができるようにしていきます。

以上のことから、次のように努力点テーマ、重点を設定し、各学年、特別支援学級における授業実践に取り組むことにしました。

- | | |
|------------------------|---|
| <努力点のテーマ> | 「互いに認め合い 学びを深めよう」
～ キャリア教育を通して自分らしい生き方を探究しよう ～ |
| <努力点の重点> | ○ 「総合的な学習の時間」の授業づくり（カリキュラムの整理）
○ 考えの共有や振り返りの場面でのICTの活用 |

2 努力点の推進の具体化

① 「総合的な学習の時間」の授業づくり（カリキュラムの整理）

1年：SDGsの取組	2年：職業についての取組	3年：自分らしい生き方
------------	--------------	-------------

主体的な学習を促すために、「課題の設定」「課題の追究(情報の収集・整理・分析)」「課題の追究(まとめ・発表)」の3段階のサイクルを学習活動ごとに行うことができるようにカリキュラムを整理する。特に「課題の設定」に焦点を当てた整理をする。

② 考えの共有や振り返りの場面でのICTの活用

まとめ作成や振り返りの場面でのICT活用をカリキュラムへ明示する。